



本部より

社団法人 日本動物学会組織所在地

学会本部 113-0033 文京区本郷2-27-2 東真ビル3階
Tel: 03-3814-5461
Fax: 03-3814-6216
E-mail: zsocj@al.rimnet.ne.jp
会費納入郵便振替口座 00180-3-495
加入者名: 社団法人 日本動物学会

理事

会長 浅島 誠 153-8902 目黒区駒場3-8-1 東京大学大学院総合文化研究科生命環境科学系／副会長 佐藤矩行 606-8224 左京区北白川追分町 京都大学大学院理学研究科／庶務担当 岡 良隆 113-0033 文京区本郷7-3-1 東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻／会計担当 寺北明久 606-8224 左京区北白川追分町 京都大学理学部生物物理学教室／編集担当 長濱嘉孝 444-8585 岡崎市明大寺町西郷中38 岡崎国立共同研究機構・基礎生物学研究所／広報担当 大島範子 274-8510 船橋市三山2-2-1 東邦大学理学部生物分子科学科／図書担当 小泉 修 813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1-1-1 福岡女子大学人間環境学部神経科学研究室／渉外担当 八杉貞雄 192-0364 八王子市南大沢1-1 東京都立大学大学院理学研究科生物科学専攻／将来計画委員会担当 阿形清和 650-0047 神戸市中央区港島南町2-2-3 独立行政法人理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター／ガイアリスト21計画担当 馬渡峻輔 060-0810 札幌市北区北10条西8 北海道大学大学院理学研究科生物科学専攻／教育担当 松田良一 153-8902 目黒区駒場3-8-1 東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻生命環境科学系／基盤研究担当 豊田ふみよ 634-8521 橿原市四条町840 奈良県立医科大学第一生理学教室／支援担当 吉田 学 238-0225 神奈川県三浦市三崎町小網代1024 東京大学大学院理学系研究科附属臨海実験所／理事 片倉晴雄 060-0810 札幌市北区

北10条西8 北海道大学大学院理学研究科生物科学専攻／理事 山本博章 980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉 東北大学大学院理学研究科生物学専攻／理事 窪川かおる 164-0014 中野区南台1-15-1 東京大学海洋研究所海洋分子生物学部門／笹山雄一 927-0553 珠洲郡内浦町字小木 金沢大学自然計測応用研究センター／理事 大石 正 630-8506 奈良市北魚屋西町 奈良女子大学理学部生物科学科／理事 松野あきら 690-8504 松江市西川津町1060 島根大学生物資源科学部生物科学科／理事 藤 義博 812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1 九州大学理学部生物学教室

監事 山口恒夫／星 元紀

評議員 片倉晴雄 060-0810 札幌市北区北10条西8 北海道大学大学院理学研究科生物科学専攻／高畑雅一 060-0810 札幌市北区北10条西8 北海道大学大学院理学研究科生物科学専攻／高橋孝行 060-0810 札幌市北区北10条西8 北海道大学大学院理学研究科生体情報分子学講座／見上一幸 980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉 宮城教育大学理科教育研究施設／玉手英利 990-8560 山形市小白川町1-4-12 山形大学理学部生物科学生物多様性大講座／山本博章 980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉 東北大学大学院理学研究科生物学専攻／上村慎治 153-8902 目黒区駒場3-8-1 東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻生命環境科学系／松田良一 153-8902 目黒区駒場3-8-1 東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻生命環境科学系／赤坂甲治 238-0225 神奈川県三浦市三崎町小網代1024 東京大学大学院理学系研究科附属臨海実験所／岡 良隆 113-0033 文京区本郷7-3-1 東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻／真行寺千佳子 113-0033 文京区本郷7-3-1 東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻／八杉貞雄 192-0364 八王子市南大沢1-1 東京都立大学大学院理学研究科生物科学専攻／蟻川謙太郎 236-0027 横浜市金沢区瀬戸22-2 横浜市立大学大学院総合理学研究科／菊山 栄 169-8050 新宿区西早稲田1-6-1 早稲田大学教育学部生物学教室／中村正久 169-8050 新宿区西早稲田1-6-1 早稲田大学教育学部生物学教室分化制御機構研究部門／高橋三保子 305-8572 つくば市天王台1-1-1 筑波大学生物科学系／内山 実 930-8555 富山市五福3190 富山大学理学部生物科学 生体制御学大講座／笹山雄一 927-0553 珠洲郡内浦町字小木 金沢大学自然計測応用研究センター／西川輝昭 464-8601 名古屋市長久区不老町 名古屋大学博物館／長濱嘉孝

444-8585 岡崎市明大寺町字西郷中38 岡崎国立共同研究機構・基礎生物学研究所／吉国通庸 444-0867 岡崎市明大寺町西郷中38番地 岡崎国立共同研究機構 基礎生物学研究所 生殖部門／七田芳則 606-8224 左京区北白川追分町 京都大学大学院理学研究科生物科学専攻生物物理学教室／今福道夫 606-8502 左京区北白川追分町 京都大学大学院理学研究科動物学教室／大石 正 630-8506 奈良市北魚屋西町 奈良女子大学理学部生物科学科／沼田英治 558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138 大阪市立大学大学院理学研究科生物地球系／阿形清和 650-0047 神戸市中央区港島南町2-2-3 独立行政法人理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター／富岡憲治 700-8530 岡山市津島中3丁目1-1 岡山大学理学部生物学科／松野あきら 690-8504 松江市西川津町1060 島根大学生物資源科学部生物科学科／道端 齊 739-8526 東広島市鏡山1-3-1 広島大学大学院理学研究科生物科学専攻／安藤正昭 739-8521 東広島市鏡山1-7-1 広島大学総合科学部生理学教室／川村和夫 780-8072 高知市曙町2-5-1 高知大学理学部生物学教室／藤 義博812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1 九州大学理学部生物学教室／毛利孝之 812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1 九州大学農学部動物学教室／小泉修 813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1-1-1 福岡女子大学人間環境学部神経科学研究室

ZOOLOGICAL SCIENCE 編集委員

編集主幹 長濱嘉孝（基生研）／馬渡峻輔（北大）／倉谷滋（理研）／筒井和義（広島大）／岡 良隆（東大）

生物科学ニュース編集委員

幹事 久保英夫（都臨床研）／服田昌之（お茶大）／小畑秀一（横浜市立大）／赤染康久（東京大）／佐藤 恵（日本大）

動物学会 各委員会

学術用語委員会	本川 達雄
光生物学協会	七田 芳則
理工学における同位元素研究発表会委員会	三谷 啓志
研究用動物提供プロジェクト	後藤太郎
動物学推進将来計画委員会	阿形 清和

ガイアリスト21計画委員会
動物学資料保存委員会

馬渡 峻輔
溝口 元

公益信託 成茂動物科学振興基金

平成17年度研究助成募集要領

1. 助成の対象 基礎的な動物科学の研究。
2. 助成の内容 上記研究に対し、助成金を交付する。
助成金額：約300万円
1件につき100万円以下とする。
助成金は、備品、消耗品、謝礼、国内旅費などのほか、国外旅費にも使用することができる。
3. 応募の方法 所定の研究助成申請用紙に必要事項を記入して、下記事務局に直接申し込む。
申込べ切：平成17年7月20日（水）必着。
申請用紙は、返信用封筒（長形3号、80円切手）を同封の上、下記宛請求する。

＜公益信託 成茂動物科学振興基金事務局＞

〒100-8212 東京都千代田区丸の内1-4-5

三菱信託銀行リテール受託業務部
受託相談グループ 担当 小林

支部だより

中国四国支部・愛媛県例会

日時：2004年12月18日（土） 13：00～15：00

場所：松山市文京町2-5 愛媛大学理学部講義棟301教室

プログラム

1. フタホシコオロギとカマドコオロギにおける空気流
感覚システムの比較
黒石博之・縄江みゆき・加納正道（愛媛大・理・生地）
2. コオロギの下行性介在神経で見られる歩行時の神経活動
田桑弘之・加納正道（愛媛大・理・生地）

3. 胚発生を指標とした海洋汚染モニタリングシステムの開発Ⅰ：イトマキヒトデ胚の体軸形成に及ぼす影響（レクチン染色を用いて）

土居原拓也¹・味口裕仁¹・宮脇恭史²・金子洋之³・小森弘章⁴・陳潔¹・李春宇¹・高双燕¹・王衆¹・王敏¹・薛冰¹・齋藤恭子¹・寺下健洋¹・下川哲哉¹・齋藤正一郎⁵・小林直人¹・松田正司¹・能勢真人⁴（¹愛媛大・医・統合生命・解剖発生，²愛媛大・沿岸・環境比較病理，³慶應大・生物，⁴愛媛大・医・病因病態・ゲノム病理，⁵岐阜大・応用生命・獣医）

4. 胚発生を指標とした海洋汚染モニタリングシステムの開発Ⅱ：イトマキヒトデ幼生食道輪走筋繊維数の変化

味口裕仁¹・土居原拓也¹・高田裕美²・宮脇恭史³・小森浩章⁴・陳潔¹・李春宇¹・高双燕¹・王衆¹・王敏¹・薛冰¹・齋藤恭子¹・寺下健洋¹・下川哲哉¹・齋藤正一郎⁵・小林直人¹・松田正司¹・能勢真人⁴（¹愛媛大・医・統合生命・解剖発生，²愛媛大・理・生地，³愛媛大・沿岸・環境比較病理，⁴愛媛大・医・病因病態・ゲノム病理，⁵岐阜大・応用生命・獣医）

5. 原始的なショウジョウバエにおける P 因子の分子進化

長島久美子・和多田正義（愛媛大・理・生地）

6. 精子形成解析系としてのウナギ

三浦 猛^{1,2}・三浦智恵美²（¹愛媛大・農・水族，²JST さきがけ21）

7. 日本で見出される亜熱帯産ショウジョウバエ

日原冬生（愛媛大・理・生地）

会員異動

所属番号

1. 北海道，2. 東北，3. 関東，4. 中部，5. 近畿，6. 中国・四国，7. 九州，8. 海外

新入会（2月10日現在）

竹内啓祐（5；京都市左京区北白川追分町 京都大学大学院理学研究科動物学教室発生ゲノム科学研究室）／幸塚久典（6；島根県隠岐郡隠岐の島町蛸木622-1 株式会社 海中景観研究所）／太田博巳（5；631-8505 奈良県奈良市中町3227-244 近畿大学農学部水産学科）／山崎真美（3；埼玉県さいたま市桜区下大久保255 埼玉大学）／野地澄晴（6；770-8506 徳島市南常三島町2-1 徳島大学工学部生物工学科）／満潮隆寛（7；852-8131 長崎市文教町1番14号 長崎大学大学院生産科学研究科資源生物学（夏刈）研究室）／西柴二郎（3；240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 横浜国立大学教育人間科学部）／上川内あづさ（3；113-0032 東京都文京区弥生1-1-1 東京大学・分子細胞生物学研究所・高次構造）／金子優子（3；350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷38 埼玉医科大学生理学教室2）／黒石博之（6；790-8577 愛媛県松山市文京町3番 愛媛大学理学部生物地球圏科学科加納研究室）／加藤秀弘（4；424-8633 静岡県静岡市清水折戸5-7-1 独立行政法人水産総合研究センター遠洋水産研究所）

住所・所属変更（2月10日現在）

畑 正好（2→2；023-0864 岩手県水沢市龍ヶ馬場5-1 岩手県立水沢高等学校）／菅原 隆（3→3；350-0496 埼玉県入間郡毛呂山町川角981 埼玉医科大学医学基礎部門門生物学教室）／美濃川拓哉（8→2；039-3501 青森県青森市浅虫坂本9 東北大学大学院理学研究科附属浅虫海洋生物学研究センター）／中富一文（3→3；100-8585 東京都千代田区内幸町2-1-1 飯野ビル4F 帝人ファーマ株式会社社会学術部）／阿部秀樹（3→3；113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻）／遠藤秀樹（3→5；484-8506 愛知県犬山市官林41 京都大学霊長類研究所・形態進化分野）／加藤扶美（3→8；T5K1R3 アルバート大学生物科学部）／谷口俊介（2→4；039-3501 青森市大字浅虫 東北大学大学院理学研究科生物学専攻海洋生物学講座加藤研究室）／中村研太（3；305-8572 つくば市天王台1丁目1の1 筑波大学生命環境科学研究科千葉観文研究室）／小林健司（5→5；606-8502 京都市左京区北白川追分町 京都大学・大学院理学研究科・動物学教室・発生ゲノム科学研究室）／依田昌樹（2→3；108-8639 東京都港区白金台4-6-1 東京大学医学研究所感染・免疫大部門炎症免疫学分野）

「生物科学ニュース」の購読・ご利用のおすすめ

近年の生命科学の進歩はめざましく、新しい分野が次々と開かれ、その結果として新しい学会や雑誌が次々と設立・刊行されると共に、日々各種の会合がめまぐるしく催されております。もはや個々の学会や個人がこれらの情報を処理していける時期ではなくなってきております。

この時代に対処してゆくために「生物科学ニュース」は日本動物学会および日本植物学会の和文情報誌として、会員への情報伝達、広報はもちろん、生物学に関連した学会・国際会議・シンポジウム・講演会・研修会などの開催予定とプログラム、人事・研究助成金などの公募記事、書評、関連分野の動向などを中心に、幅広く生物科学関連ニュースをもりこみ編集・刊行されています。

「生物科学ニュース」は両学会の約5,000名の会員に配布されていますが、会員以外の個人の方あるいは機関でもご購入いただけます。この機会にぜひご購入くださいますようお願い申し上げます。ご送付先、お電話番号など明記のうえ下記あてハガキ、またはファックスなど書面でお申し込みくだされば折り返し請求書をお送り申し上げます。

記

「生物科学ニュース」 月刊（毎月20日発行）／B5判／毎号平均22頁

編集・発行 生物科学ニュース編集委員会 （日本動物学会・日本植物学会）

年間購読料 3,100円（税込・送料無料）

- ※ 購読料は原則として年間前払いをお願いしております。
- ※ ご希望の月号からご購入いただけますが、1月号から12月号までの12冊を一期間としますため、途中月号からのご購入の場合は初年度のみ月割の購読料となります。以降は購読中止のご連絡をいただかない限り翌年に自動継続し1月号から12月号のサイクルで更新させていただきます。
- ※ 機関購読の場合はご送付先にご担当の個人名をお入れください。
- ※ お支払いに際し特定の書類が必要な場合は作成いたしますのでご連絡ください。
- ※ 見本誌ご希望の場合はお送りいたします。
- ※ すでに購読ご登録の場合はご容赦下さい。

年間購読料 3,100円（改定された場合は別途ご案内します）

〒113-0033 東京都文京区本郷2-27-2 東真ビル

(社)日本動物学会 (TEL 03-3814-5461 FAX 03-3814-6216)

(社)日本植物学会 (TEL 03-3814-5675 FAX 03-3814-5352)

関連記事掲載を御希望の方は、「生物科学ニュース」最新号を参照の上、記事を簡潔にまとめ、下記編集局宛にお送り下さい。編集委員会が関連記事と認めた場合には無料で掲載させていただきますが、様式の統一のため記事の手直しを行なうことがあります。なお、編集委員会では記事の要約表現の改訂を独自に行なうことがあります。また学会や研究会が独自の記事を出したい時には、その都度必要なスペース（“ひろば”欄）を買い切ることができます。“ひろば”の校正は買い切られた方をお願い致します。

○料金：1 ページ（2,000字） 40,000円

1/2ページ（1,000字） 20,000円

1/4ページ（500字） 10,000円

○記事送付先：〒113-0033 東京都文京区本郷2-27-2 東真ビル 生物科学ニュース編集局

○原稿をお送り下せる場合、以下の点にご留意下さい。

1) 生物科学ニュースに原稿をお送りいただく場合は、生物科学ニュース編集局 (bsnews@bsj.or.jp) に、電子メールの本文または添付書類（テキストファイル、マイクロソフトワードまたはアップルワークス書類に限る。ファイル名に拡張子を付ける。）で、Subject に「ニュース原稿」と記入の上、お送り下さい。フロッピーディスクを郵送いただいても結構です。なお、修飾文字や特殊文字をご使用の際は、同時にプリントアウトしたものをファックス（03-3814-6216）にてお送り下さい。図表等のファイルについては、予めご相談下さい。書式等は生物科学ニュース最新号をご参照下さい。

2) 現在のところ、書評欄への投稿は受けつけておりません。

3) 掲載原稿の締切日（必着）は以下の通りです。

No.402	2005年6月号	2005年4月11日（月）	No.407	2005年11月号	2005年9月12日（月）
No.403	2005年7月号	2005年5月16日（月）	No.408	2005年12月号	2005年10月17日（月）
No.404	2005年8月号	2005年6月13日（月）	No.409	2006年1月号	2005年11月14日（月）
No.405	2005年9月号	2005年7月11日（月）	No.410	2006年2月号	2005年11月28日（月）
No.406	2005年10月号	2005年8月15日（月）	No.411	2006年3月号	2006年1月16日（月）

生物科学ニュース

No.400 2005年4月（月刊）

定価 270円（消費税込）

運営委員会

社団法人 日本動物学会 岡 良隆・久保英夫・大島範子 (<http://www.soc.nii.ac.jp/zsj/>)

社団法人 日本植物学会 佐藤典裕・加藤美砂子・園池公毅 (<http://bsj.or.jp/>)

編集委員会

社団法人 日本植物学会 太田尚孝・太田にじ・喜多陽子・澤 進一郎・加藤美砂子（幹事）

社団法人 日本動物学会 赤染康久・小畑秀一・佐藤 恵・服田昌之・久保英夫（幹事）

発行 (社)日本動物学会・(社)日本植物学会 生物科学ニュース編集委員会 〒113-0033 東京都文京区本郷2-27-2 東真ビル/FAX 03-3814-6216

印刷 昭和信息プロセス株式会社 〒108-0073 東京都港区三田5-14-3 TEL 03-3452-8451

購読申込：生物科学ニュース編集委員会／〒113-0033 東京都文京区本郷2-27-2 東真ビル
FAX 03-3814-6216
